

四国電力・東北電力管内の発電事業者様へ朗報です  
～2026年の出力制御ルール変更を見据えた新たな収益モデル～

2026年4月15日

RE100電力株式会社

RE100電力株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小西雄大、以下「RE100電力」）は、四国電力管内および東北電力管内のメガソーラー発電事業者様に対し、「メガソーラー×系統用蓄電池×一時調整市場」を組み合わせた新たな運用モデルについて、共同での取り組みを展開してまいります。

RE100 CFB

サービス 実績一覧 お知らせ お問い合わせ

※ 数値は当社シミュレーションに基づく参考値であり、成果を保证するものではありません。

FIT→FIP転用 /  
メガソーラー  
× 系統用蓄電池

20年間で  
売上9.4億円 → 21.7億円

※蓄電所 AC:1.99MW DC:8MWh 九州エリア/FIP+一次調整市場

無料シミュレーション実施中 >

※専門スタッフが対応します

PROJECTS  
実績一覧  
↓

系統用蓄電池 バーチャル PPA 夜間太陽光発電 オンサイト太陽光発電 オフサイト太陽光発電 水力基盤

※HPは近日公開

## ■ 背景と本取り組みの狙い

再エネ導入の拡大に伴い、2026年には出力制御ルールの変更が予定されており、発電事業者にとっては出力制御の影響がこれまで以上に収益に直結する環境への移行が見込まれています。こうした中、単なる売電に加え、調整力を活用した運用への転換が重要となっています。

本取り組みでは、メガソーラーに系統用蓄電池を組み合わせることで、出力制御時の余剰電力の有効活用や市場価格に応じた売電最適化を図るとともに、一時調整市場への参入による新たな収益機会の創出を目指します。

特に四国電力管内では出力制御の影響が大きく、東北電力管内では調整力ニーズの拡大が見込まれており、いずれのエリアにおいても本モデルの導入による収益性向上が期待されます。

## ■ 背景と本取り組みの狙い

RE100 電力株式会社は、蓄電池の導入設計から市場参入、売電戦略の構築、アグリゲーションによる収益最大化までを一体的に支援します。

単なる設備導入にとどまらず、市場環境を前提とした運用設計により、発電事業の価値最大化を実現します。

RE100 電力株式会社は、発電事業者様と共に次世代型の再エネ運用を推進してまいります。

この機会に、新たな運用モデルへの取り組みを一緒に進めてみませんか。

## ■ RE100 電力株式会社

会社名	RE100 電力株式会社
本社所在地	東京都中央区日本橋2-9-10 L.Biz日本橋8階
代表者	代表取締役社長 小西 雄大
設立日	2016年3月
資本金	3億7500万円
URL	<a href="https://www.re100-denryoku.jp">https://www.re100-denryoku.jp</a>

報道関係の方のお問い合わせ先

RE100 電力株式会社	経営戦略部：電話 <a href="tel:0878135907">087(813)5907</a>
--------------	--

以上